



すずしろ 22 2018 11 月

発行責任者 合津秀雄
080 1351 4860

すずしろは大根 それは大地の豊かな恵の象徴 22世紀につなげる農のあり方を 共に考える会

『 援 農 』 活 動 状 況

朝方は 寒さ 冷たさを 感ずるようになりました。秋野菜の収穫最盛期をむかえています。大根の白さが 目にしみます。援農参加ありがとうございます。寒さへの対応を ご配慮いただきながら 援農にご協力下さい。

10 月 の 援農状況

援 農 時 間	1364 時間	[昨年同月	1149 時間]
受 入 農 家	16 軒	[18 軒]
参 加 会 員	44 人	[47 人]



すずしろ=大根 の 季節

援農体験記

援 農 気 分

八王子市 田中 正雄

私は散歩が苦手、農家さんのお手伝いは散歩の代わりです。農作業は子供の手伝い以来 50 年足らずになりますが体が結構覚えているものです。拗う、ばら撒く、掻き集める、束ねる、結く、耕す、抱える、担ぐ…等無数の動作を身体が覚えていて手の動きや身のこなしが出来るのが不思議に思えます。普段は殆ど汗をかかず脈拍も上がらない、散歩では走ろうと思わないですが農作業では不思議にアクセルを吹かして夢中で作業して良い汗が出ます。直ぐにバテるので時計で残り時間を見ながら調整しないとダウンしてしまいます。何でもやる、暑さ寒さにめげずに頑張る気持ち、一生懸命にやる、多少の雨でもやる気力、前向きな気持ちが楽しい気分させます。一方で何くそと老体に鞭打てど、その内に指やふくらはぎが痙攣して来て騙し騙し使います。今夏は猛暑日対策を実行しました。最高気温予想が 35℃ 越えの日は凍結ペットボトル飲料、素行は悪いけどレジ袋に入れたまま、頻繁に首筋や脇の下の冷却と飲用の両得使い。うすくまっの草取り等その姿勢を取るだけでラジエーターの放熱不良、朦朧となる前に使用すると凌げました。そんな夏が終わると収穫が楽しい秋の到来で気持は一層高揚します。



農福連携事例

株式会社 エスプールプラス

<https://support.spool.co.jp/>

10/16 柏市のエスプール社 ワークハピネス農園を **すずしろ 22** 事務局が見学してきました。農福連携の成功事例として成長されています。

障がい者雇用 2% 卒を達成するため 従業員を多数抱える大手企業を中心に その人財人材をワークハピネス農園 に派遣するというものです。



障がい者は農園で 自然と農の世界に囲まれて のびのびと 楽しく活動し 給与もしっかりと いただけるということでした。福祉効果 > 農業実績 という印象もうけました。 **すずしろ 22** に このシステムを導入することは 残念ながら むずかしそうです。

コスモスふぁーむを開園するときに応募し、これまで1区画をお借りしています。当初は子供たちや家内といっしょにやろうと思っていましたが、暑い寒いきつい汚い虫が嫌などの理由でジャガイモとサツマイモの収穫のときだけ農園にくるようになってしまいました。だいたい週1回2時間程度の労力でできることを目安に栽培しています。やはりジャガイモの簡単さと採れたての美味しさは格別です。里芋もバクバク食べます。サツマイモは熟成が必要なのか、買って来たほうが美味しいかもしれませんがよく食べます。今年は長ネギを作っていますが暑さ寒さだけでなく、乾燥にも強いいため、重宝しています。食べても美味しいです。春にジャガイモ植え付け、里芋芽出し・植え付け、サツマイモ芽だし植え付け、長ネギの種まき・移植などを行っています。夏は草取り中心ですが、カボチャやキュウリなど隙間に植えています。秋はサツマイモや里芋や長ネギの収穫、玉ねぎとニンニクの植え付けを行っています。堆肥と耕運機のおかげか土がフカフカになってきて年々楽しみです。おかげさまで楽しい農園生活を過ごしており、晴耕雨読に憧れています。 今後ともよろしく願いいたします。



すずしろ22 忘年会

ことしも 恒例の忘年会を 開催します。 ご予定ください

日時 12月1日 (土曜日) 16:00 ~18:00

場所 八王子市役所 食堂

会費 1000円 子供 500円

演芸 一 歌 カラオケ 踊り 演奏 等等 歓迎

♪♪ 真綿色したシクラメンほど・・・♪

連絡 / 問合せ 佐藤 まで mizue06230415@yahoo.co.jp 090-4912-2117



10月度 定例理事会より

10月19日

東浅川健康福祉センター

- ① 情報交換 エスプール社・(株)SANZE との 情報入手・交換について確認
- ② 経理 収支状況 ほぼ 予算通り推移
- ③ 9月の援農実績 1064h (昨年同月 1296h +) 大幅減の要因について分析
- ④ 農園の運用状況 新富所農園で11/4 里芋収穫のイベント実施 小屋の台風被害対策
- ⑤ インターネットによる販売 SANZE のプラットフォームについて検討
- ⑥ 明年度の運用体制 計画・役員人事・予算について 一次打合せ 等



事務局からの お知らせ

(1) 高尾山も 紅葉の季節

♪ 静かな 静かな 里の秋・・・♪

里芋の葉に朝露が 宿るようになりました。きらきらと輝き まさに晩秋の到来といった趣です。畑に霜が降りるのももうすぐでしょうか。ご自愛されての援農お待ちしております。

(2) JA 農業祭

今年は いちょう祭りと同期して 11/17 18の両日 綾南グランド西側で開催され 農家により野菜が直販されます。いちょう祭りにすずしろ22は長房市民センター前に出品します。

(3) 『半農 / 半X』 (京都府綾部市在住の塩見直紀氏が提唱してきたライフスタイル)

自分や家族が食べる分の食料は小さな自給農でまかない、残りの時間は「X」、つまり自分のやりたいことに費やすという生き方。すずしろ22 会員各位の動きにつながりませんかでしょうか。